

資料に親しむ会 令和8年度第2回

「旅と名所図会（東海道編Ⅰ）」

京都府立京都学・歴彩館職員による資料に親しむ会「旅と名所図会（東海道編Ⅰ）」を、下記のとおり開催しました。

記

- 日 時 令和8年9月16日（水）午後2時30分～3時30分
- 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 大ホール、小ホール
- 参加者数 講座（大ホール） 174名
資料展示（小ホール）102名
- 内 容 江戸時代後期に刊行された『東海道名所図会』から、江戸日本橋から箱根までの名所を紹介した。名所図会に描かれた当時の風景と現代の写真や地図を見比べながら、江戸時代の人々が目にした景観や旅の雰囲気を知りやすく解説した。
- 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）
 - ・今昔および東西の比較を紹介していただき分かりやすかったです。
 - ・東海道から外れても歴史的・政治的に重要な場所が描かれていることなど知れておもしろかったです。
 - ・図会に現代の地図や写真などを組み合わせて、身近なものとして東海道がうかびあがってきました。
 - ・旅するように楽しめました。

（講座の様子）

